

## 西新田村大津波人家流失書上帳

- 1: 文書群番号 062002
- 2: 文書群名 西新田村大津波人家流失書上帳
- 3: 出所 -
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 摂津国武庫郡西新田／兵庫県武庫郡西新田／武庫郡大庄村西新田／尼崎市西／尼崎市西・大庄西町ほか
- 6: 行政区分 幕府領／尼崎藩領／兵庫県第7区／西新田組戸長役場／大庄村／尼崎市
- 7: 歴史 西新田村は市城南西部、武庫川東岸に位置し、集落の北に中国街道が接していた。街道の武庫川渡しでは舟渡を担当した。村高は慶長10年(1605)には569石余、地先(臨海部)に又兵衛新田・中浜新田・平左衛門新田などが開発され、近世後期には新田高を含めて2,143石余(天保郷帳)となる。天明8年(1788)の家数150軒・人数684人(新田分共)。
- 8: 伝来 昭和37年(1962)10月16日、古書籍商より購入し、平成16年(2004)7月整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 1点(目録件数1件)
- 11: 年代 明治4年(1871)
- 12: 構造と内容 本文書は、明治4年(1871)5月18日、武庫川下流東岸の西新田村・又兵衛新田における高潮水害の被害状況について、西新田村が尼崎藩に報告したものである。
- 13: 関連史料 なし
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 松迫寿代